

ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 710 号
2020年 8月 1日
発行
アスカ工業株式会社
〒444-0303
西尾市中畑町卯新田上28

2019年度 アルミ缶リサイクル率 97.9%

アルミ缶リサイクル協会（理事長・田代 泰氏）はこのほど2019年度のアルミニウム缶のリサイクル率を発表しました。

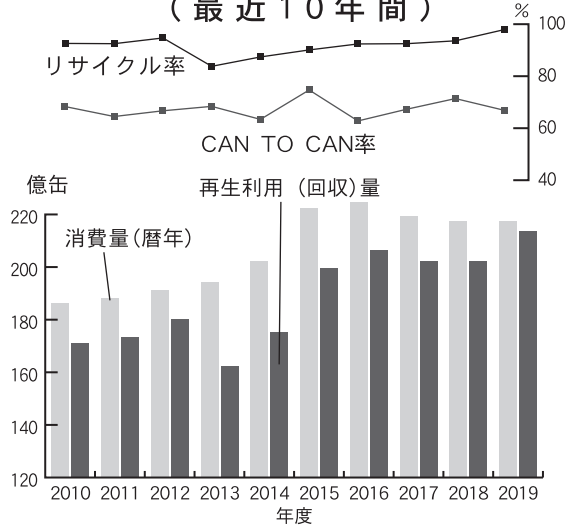
これによれば、

- ・アルミニウム缶再生利用量
236,745トン（155.7億缶）
- ・アルミニウム缶消費量
①国産アルミニウム缶 325,984トン（213.9億缶）
②輸入アルミニウム缶 6,300トン（ 4.5億缶）

③輸出アルミニウム缶 1,866トン（ 1.1億缶）
消費量総計 ①+②-③
330,418トン（217.3億缶）

- ・再生利用重量
236,745トン（国内）+86,855トン（輸出）
=323,600トン（212.9億缶）
- ・リサイクル率
$$\frac{\text{再生利用重量（323,600トン）}}{\text{消費重量（330,418トン）}} = 97.9\%$$

アルミ缶リサイクル率の推移 （最近10年間）



・国内循環量でのリサイクル率

$$\frac{\text{国内再利用量(236,745トン)}}{\text{消費重量(330,418トン)}} = 71.7\%$$

・CAN TO CAN率

回収されたアルミニウム缶スクラップのうち、アルミニウム缶材に利用された割合。

$$\frac{\text{缶材向け重量(158,333トン)}}{\text{再生利用重量(236,745トン)}} = 66.9\%$$

・昨年度との比較

アルミニウム缶国内循環量 -1.0%
アルミニウム缶輸出货量 +23.7%
アルミニウム缶消費量 -0.1%
リサイクル率 +4.6%
CAN TO CAN率 -6.3%

昨年に引き続き、韓国向けを中心にU B C輸出货量の急増が大いに注目されます。

夏 季 休 日
の ご 案 内

まことに勝手ながら下記のように連休とさせていただきますのでご案内を申し上げます。

8月9日(日)より
8月16日(日)まで

2020年アルミニウム缶需要 217億缶を予測

アルミニウム缶リサイクル協会はこのほど、2019歴年（1月～12月）の飲料用アルミニウム缶の需要実績と2020歴年の需要予測を発表しました。

2019歴年の国内産缶需要実績は217.3億缶でわずかではありませんが3年ぶりに前年実績を上回り、6年連続で200億缶台を維持しました。

国産缶は213.9億缶で同比0.6%増と3年ぶりのプラス。内訳を分野別にみると、ビール系（発泡酒・新分野含む）は94.2億缶で同比0.8%減と15年連続のマイナス。その他アルコール向けはチューハイ向けなどの好調により44億缶の同比11.7%増と12年連続のプラスに加え2年連続で2ケタの伸びとなりました。非アルコール向けは同比3.2%減と3年連続のマイナス、ボトル缶はコーヒー向けなどの苦戦により同比5.4%

減で2年連続のマイナスとなりました。

2020年の飲料用アルミ缶需要は、217.7億缶と前年比で僅かながらの増加を予測、国産缶は、ビール系で同比3.4%減の91億缶、その他アルコール向けは同比6.8%増の47億缶、非アルコール向けは同比0.4%増の76億缶を予測。

ビール系は引き続き厳しい状況を見込みますが、その他アルコール向けは新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛を受けて「家飲み需要」が増加したこともあって引き続き堅調を予想。ボトル缶は「コーヒーのペットボトル化が一段落したと見ることもできるほか、エナジードリンク向けなどの新用途ができてきている。」とのことでした。

日本の飲料用アルミニウム缶需要量（1～12月）

（単位：億缶、カッコ内は前年比%）

暦年		2018年実績	2019年実績	2020年予測	
向先別 A 国産缶 出荷量	ビール（発泡酒・新分野含む）	95.0（99.3）	94.2（99.2）	91.0（96.6）	
	ビール 以外の 飲料	その他のアルコール	39.4（111.3）	44.0（111.7）	47.0（106.8）
		非アルコール	78.2（94.8）	75.7（96.8）	76.0（100.4）
	ビール以外の飲料計		117.6（99.7）	119.7（101.8）	123.0（102.8）
	小計		212.6（99.5）	213.9（100.6）	214.0（100.0）
	（うちボトル缶数量）		26.1（88.5）	24.7（94.6）	25.0（101.2）
B 空缶輸入量		0.3（60.0）	0.7（233.3）	1.0（142.9）	
C 実缶輸入量		5.3（77.9）	3.8（71.7）	3.8（100.0）	
D 実缶輸出货量		1.6（100.0）	1.1（68.8）	1.1（100.0）	
E 国内需要量計（A+B+C-D）		216.6（98.8）	217.3（100.3）	217.7（100.2）	

大提灯まつり

西尾市一色町の諏訪（すわ）神社で、8月22日、23日天下の奇祭「大提灯まつり」が行われる予定でしたが、今年は中止になりました。

その昔、この辺りの海岸に出没した海魔の退散を祈願した大かがり火が起源と伝えられ、12張りの大提灯に大ローソクで点火する時が最高潮。（写真）



4月生産

アルミ鋳物 ダイカスト 大幅減少

このほど経済産業省が発表した4月の生産動態調査によれば、アルミニウム鋳物の生産量は前年同月比で41.4%減の22,361トン、アルミ・ダイカストは39.2%減の52,139トンでした。

国内景気の悪化で、鋳物は7ヶ月連続で、ダイカストは9ヶ月連続して前年同月の実績を下回り、ともに東日本大震災発生後の11年5月以来の低水準でした。

アルミ鋳物は主力の輸送機械が7ヶ月連続のマイナス。内訳は、自動車用が7ヶ月連続のマイナス。これまで堅調の輸送その他も4ヶ月ぶりに前年実績を下回りました。一般機械は18ヶ月連続のマイナス。その他は9ヶ月連続のマイナスでした。

アルミ・ダイカストは、主力の自動車が9ヶ月連続のマイナス。二輪車は15ヶ月連続のマイナス。一般機械は7ヶ月、電気機械は14ヶ月連続のマイナス。その他は11ヶ月連続して前年実績を下回り、3ヶ月連続して2桁マイナスとなりました。

4月アルミ鋳物・ダイカスト生産

(単位トン・前年比%)

①アルミ鋳物	22,361	(58.6)
② 一般機械	515	(79.1)
③ 輸送機械	21,040	(57.8)
④ その他	806	(93.1)
⑤アルミ・ダイカスト	52,139	(60.8)
⑥ 一般機械	2,128	(82.6)
⑦ 電気機械	1,130	(79.2)
⑧ 自動車	45,676	(59.4)
⑨ 二輪車	1,119	(59.9)
⑩ その他	2,086	(69.4)

吉良ワイキキビーチ へどうぞ

西尾市吉良ワイキキビーチは、7月23日の海開き以来多くの行事で人気が高い。

庄巻は8月26日から29日まで繰り広げられるハワイアンフェスティバルで、例年本場ハワイからフラダンサーが来演、国内のプロアマ数百名のフラダンサーと競演しますが、今年は規模を縮小する予定です。



社内情報

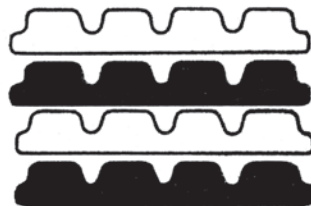
- ◎夏季休日を1頁のご案内のように行いますので、ご協力の程よろしくお願い致します。
- ◎コロナウイルス感染予防と同時に暑さ対策。大型扇風機の増設と冷却ベストの活用でこの夏を乗り切りたいと思います。
- ◎”アスカ農園”では園長の丹精な世話のお陰で、きゅうり、ナス、トマト、ピーマンと収穫が続いています。

編集後記

- ▣今年にはコロナウイルス感染拡大防止の観点から伝統的祭事が相次いで中止になりました。
- ▣6月の「吉良仁吉まつり」、7月の「西尾祇園祭り」そして8月の一色町「大提灯まつり」と歴史的祭事が残念ながら中止となりました。
- ▣内容不十分で前倒しスタートの「GoToキャンペーン」が感染拡大の引き金にならないよう祈るばかりです。

アルミ缶リサイクルング 鋳造用アルミニウム合金地金

アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不十分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等を用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、鋳造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001 審査登録

アスカ工業株式会社

〒444-0303
愛知県西尾市中畑町卯新田上28
TEL <0563> 77-0500(代)
FAX <0563> 77-0501
<http://www.al-asuka.jp/>